

優秀賞

京都信用金庫

1. 企業の概要

コミュニティ・バンク京信

社名 京都信用金庫
 設立 1923年(大正2年)9月27日
 常勤役員数 1,551人
 本店 京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地
 店舗数 94店舗(京都・滋賀・北大阪)
 経営理念 地域の発展のために、新しい時代のコミュニティ・バンクを实践

2. 健(検)診の受診率

2022年度受診率

定期健康診断受診率 100%
 二次健康診断受診率 100%
 ストレスチェック受診率 100%
 節目健診受診率(※) 81.7%

※節目健診とは、35歳から60歳までの5年ごとの節目において、京都信用金庫健康保険組合の費用負担で人間ドックを受診するもの。その受診日は「健康休暇」として特別休暇扱い。

3. 当社の健康経営への取組み事例

コミュニケーションの活性化

- みんなのダイアログ(対話型経営)
- 社内SNS「TUNAG」
- コミュニケーションリーダー(各部室店配置)
- 十人十色(服装の柔軟化)
- 京信フェス
(家族も含めた全社員向けのイベント)

みんなのダイアログ (全役職員と対話)



コミュニケーションリーダー企画



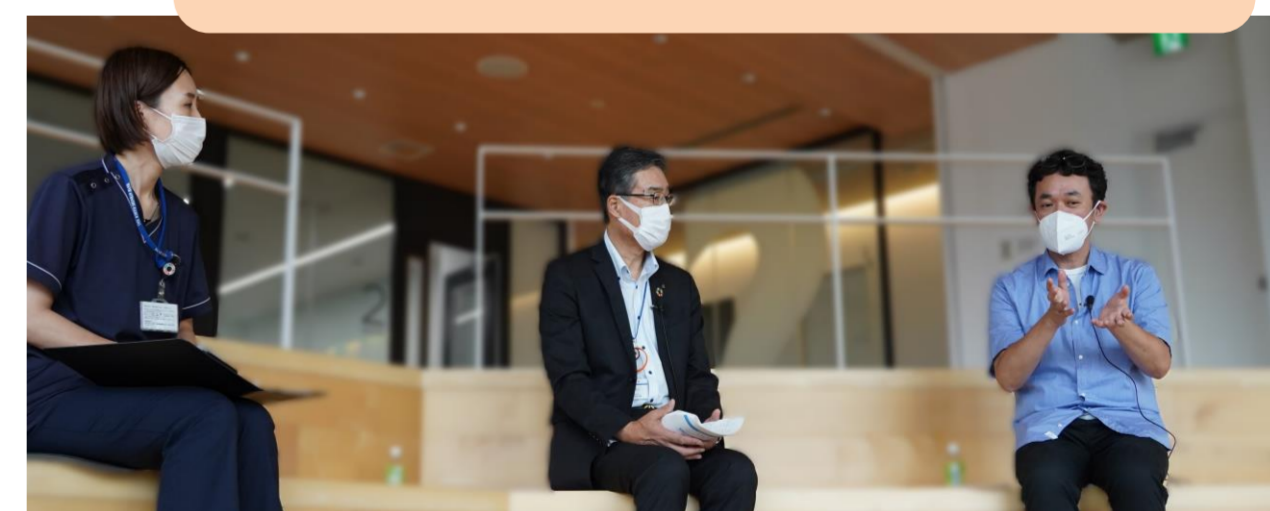
プロジェクト方式による 健康経営事業支援



くらしと健康

- 有給休暇取得の推奨
- 早帰り奨励手当
- チャレンジ副業制度
- グランシニア制度(65歳超雇用)
- 誕生日休暇、健康休暇(特別休暇)
- ヘルシーランチ
- 保健師による各種相談窓口の充実
- 各種医療費の補助
- メンタルヘルス窓口の充実(社内・社外)
- 健康診断の充実(オプション検査の導入)
- 受動喫煙防止対策
- 女性特有の健康課題イベント

澤田院長トークイベント (子宮がん・ワクチンについて)



4. 働き手の変化

健康経営目標として掲げているワークエンゲージメント・モチベーションの数値は開始当初の2016年より上昇している。

2022年度
育児休業取得率
男性：90.2% 女性：100%

2022年度
平均月間所定外勤務時間
5:17(管理監督者以外)

5. 経営者の所感

『健康経営宣言』

当金庫は、コミュニティ・バンクの理念に基づき、地域に一番近く、職員一人ひとりが生き生きと活躍できる金融機関をめざし、健康経営に取り組んでまいります。

コミュニケーションが豊かな社内風土や職員の健康維持は、一人ひとりが生き生きと働くうえで不可欠な要素です。当金庫では「日本一コミュニケーションが豊かな会社」を目指し、社内コミュニケーションの活性化・健康促進のための取り組みを行っております。

6. 今後の取組

役職員一人ひとりが心身ともに日々健康に過ごすことは、モチベーションや生産性の向上に直結し、明るく働きやすい職場づくりの基礎となります。このため、職員一人ひとりへの保健指導を大切にするとともに、暮らし方に合わせた休暇が取得できる職場風土の醸成と、残業がなくプライベートの時間を自らの成長に活用できる職場づくりをこれからも進めてまいります。

